



ふれんど通信



ソチオリンピック・パラリンピックでは、選手ひとり一人の人生が垣間見られる、熱いドラマが繰り広げられましたね。ふれんど利用者の皆さんも、それに負けないくらいそれぞれ重みのある人生を送って来られ、今の笑顔に繋がっているのだと思います。

さて♪ポカポカ春がやって来た～♪そんな歌が聞こえて来る様になり、体も幾分か動かしやすい季節となりました。これからも楽しい事を沢山見つけて行きたいですね。

1月30日(木)

琴演奏会

市内にお住いの三輪先生を迎え、
生田流の琴の演奏をして頂きました。

お正月にテレビや買い物先で耳にしたあの曲(独奏春の海)や、結婚式場のBGMとして流れていたあの曲(六段の調)等を、生で聴けて皆さん大感激でした。



防災訓練

3月3日(月)



犬山消防署の職員に来て頂き、防災講習を行いました。今までは外に出て消火活動をしたり避難訓練をしましたが、今年はDVDを観て火災が起こった時に何をしたら良いのか・電話の掛け方等を、教えて頂きました。

1時間の講習でしたが、眠さに打ち勝ってしっかり静聴していました。

利用者さんの作品紹介第2回



新原夏美さん

慣れないかぎ針で四苦八苦しながら編みましたが、とてもおしゃれなチュニックが出来ました。ピンクの肩掛けも娘へのプレゼントにしました。



中垣理一さん

革細工、丁寧に少しずつ色を入れて行きます。後から後から注文が来ますが、なかなか追いつきませんねえ。



山本芳子さん

たぬきではありません。七福神の姿したふくろうです。木目込み細工もお手の物。誰へのプレゼントかな？



稲垣和敏さん

刺繍糸の絵(赤富士と鶴)を、幾日もかけやっと完成しました。出来上がった喜び、伝わりますか。

後藤裕館長より退任挨拶

市役所を定年退職後、ふれんどの館長に就任して早いもので「あっ」という間に2年が過ぎました。



それまでの仕事とは少し違った、福祉の仕事という貴重な経験をさせていただき、とても良い勉強になりました。

振り返ってみますと、機能訓練を兼ねた創作活動や教養活動に楽しそうに取り組まれている姿、そして皆様方の温かい心づかいをいただいたことが一番の思い出として残っております。

これからも障がいを持つ多くの方々に「ふれんど」を利用していただき、楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

短い間でしたが、「ふれんど」をご利用いただいている皆さま、ボランティアの先生、職員の皆さま方には、大変お世話になり有り難うございました。厚くお礼を申し上げます。

これといって十分な仕事もできないまま退任しますが、皆さま方のご健勝を心より祈念いたしまして、簡単ではありますが、退任のあいさつとさせていただきます。

ふれんど職員大栗房子より

早いもので、ふれんどで仕事をさせて頂くようになって九年半。毎日の講座は勿論



の事、社会見学・運動会・カラオケ・レクリエーション・演奏会等々、皆さんの機能訓練のお手伝いをさせて頂きながら、私自身が沢山の勉強をさせて頂きました。

この9年半の間色々な事がありましたが、皆さんの前向きな姿に負けていけないと頑張ってきました。

私の大切な相方を亡くした時、皆さんや職員の仲間のいつも通りのふれあいに、とても救われました。仕事をしている時だけでも、淋しさ・悲しさ・嫌な事を忘れられると誰でも言われますが、本当にその通りだと痛感しました。

何時までもふれんどの利用者の皆さんと関わらせて頂きたい気持ちで一杯ですが、ずっと続けて来れた事、皆さんに大変感謝しています。

本当にお世話になりました。有り難うございました。

お知らせ

4月から消費税が8%になるのに伴い、毎日届けて頂いているお弁当も10円の値上げとなります。宜しくお願いします。